

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和2年7月21日（火）

2 確認箇所

- ・処理水バッファタンク周辺
- ・5／6号機北側造成地（減容処理設備建設予定地）

3 確認項目

- （1）注水設備（処理水バッファタンク）の現況
- （2）減容処理設備建設工事の状況並びに地盤改良の状況

4 確認結果の概要

（1）注水設備（処理水バッファタンク）の現況について

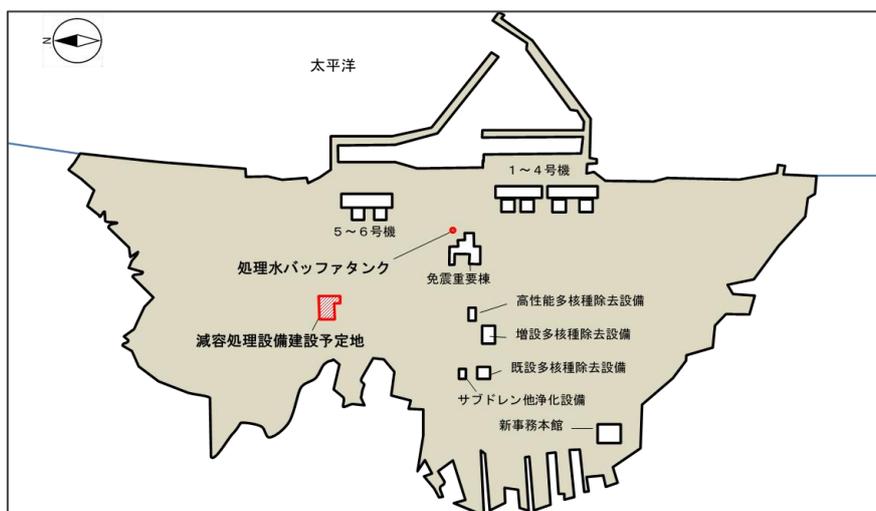
1～3号機原子炉圧力容器・格納容器内に存在する燃料デブリの残留熱を除去するための注水設備は、処理水及びろ過水[※]を水源にしており、処理水バッファタンク、復水貯蔵タンク、ろ過水タンク、純水タンクを備えている。今回、そのうちの水源の1つである処理水バッファタンクの現況を確認した。（前回確認：[令和元年7月19日](#)）（図1）

- ・タンクが設置されている堰全体に雨除け用のカバーが設置されていた。

（写真1）

- ・確認した範囲で、配管やタンクに水漏れ等の異常はなく、配管の保温材にも劣化は確認されなかった。また、堰についても防水塗装の劣化は見られなかった。（写真2）

※ 処理水及びろ過水：処理水は建屋に滞留した汚染水から放射性物質の一部、塩分、油分を除去した水であり、ろ過水は敷地外のダムから取水した水を処理したものの。



（図1） 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
処理水バッファタンク外観



(写真2-1)
堰内の状況



(写真2-2)
堰外の状況

- (2) 減容処理設備建設工事の状況並びに地盤改良の状況について
敷地北側の造成地において建設が予定されている減容処理設備について、準備工事として地盤改良工事が開始されていることから状況を確認した。(前回確認：令和2年7月17日) (図1)
- ・現場確認時、重機を用いた土砂の掘削作業が行われていた。また、バリケードの設置作業も行われていた。(写真3)



(写真3)

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。